

# 麦の穂乳幼児ホーム かがやき 運営方針

## 基本方針

麦の穂乳幼児ホームかがやきは、子ども達の未来が幸せいっぱいになり輝くように願いを込めて『かがやき』と名づけました。優しく暖かな雰囲気の中で、包容力いっぱいを守り育て、からだも心も共に健やかな成長を願って養育看護に努めます。

### 1. 子どもの権利擁護

ことばでうまく気持ちを伝えることができない乳幼児の権利侵害を防止するために、児童憲章と権利条約の理念、乳児院倫理綱領を遵守し、子ども達へのいかなる差別・虐待を許さず、不適切なかわりをしないよう自らを律します。

### 2. 温かい家庭的な環境

人間の人格形成は乳幼児期の関わり・育て方によって大きく左右されることを職員相互が真剣にとらえ愛される喜び、温かく抱擁される心地よさを味わうことができるホームづくりに努めます。

### 3. 発達の支援 個別対応

ひとりひとりの子どもがその子らしく、のびのびと生活できるよう、月齢や発達に応じた養育、個別の対応を行います。

### 4. 家庭への支援

子ども達の家庭環境を十分理解するためのアセスメントを丁寧に行い、関係機関と協働し、保護者・里親とともに子どもたちの成長を喜び、温かみのある支援を実施します。

### 5. 地域との交流、地域の子育て支援

関係機関と連携し、地域に開かれた子育て支援の場所として機能を生かした運営に努めます。

## 職員の心得

か	語り合おう
が	学習しよう
や	優しい心と柔らかな態度で
き	キラキラした子ども達の目の輝きを大切に

## 2025 年度（令和 7 年度）事業計画

### ① 「乳幼児総合支援センター」構想を実現する取り組みを強化します。

妊産婦への支援や市町村からのショートステイなど親子支援を実践するために、敷地内に宿泊機能のある支援棟を新築しました。予防的支援機能強化に力を注ぎ、関係機関と連携しながら地域から必要とされる乳児院・社会福祉法人の取り組みを充実させていきます。

### ② 子ども一人ひとりの適切な養育環境の永続的保障をめざし取り組みを強化します。

子どもの住環境を豊かに整えられるよう、支援目標を共有し日々の生活・養育のいとなみを大切にしていきます。またつながりのある養育が子どもの存在そのものを尊重することとして丁寧にやりとりができるよう、法人内施設、関係機関と共に取り組みます。

### ③ 人材確保・職員の定着に向けた取り組みを重視します。

少子高齢化が進む中で、社会的養育の取り組みを充実させるためには、職員の確保と定着、育成が必要不可欠です。職員一人ひとりがチームの中で支えられ、お互いの存在を大切に、相互にスキルアップを図っていけるよう、適切な職場環境づくりや人材育成に取り組みます。